

広く聞いて 市政に反映

ご利用ください 広聴相談制度

昨年度の 事業概要

廃棄物や地球温暖化などの環境問題、情報技術の進展、社会情勢の変化の中で、市の施策を進めるためには、市民の声を広く聞くことが重要です。市では、広聴制度の充実に取り組み、市民の意見・提言の市政反映を図っています。今回は、昨年度(平成12年度)の取り組み状況などをお知らせします。

①「個別広聴」

回答を依頼したり、考え方を聴取したうえで、市長が直に文字を推し、ご返事をしています。昨年度受理した手紙は、所定のはがき以外のものも含めて、868通、内容別で1000件で、前年度より194通増加しました。なお、過去5年間の平均は、754通、内容別は887件です。

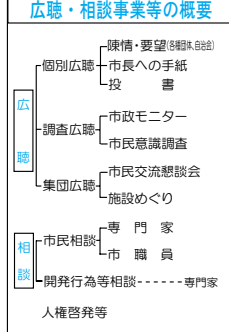
「陳情・要望」は、地域自治会、市民団体、個人の方などから提出されます。受理後は、関係課への周知徹底を図り、市政へできるだけ反映させていきます。昨年度の受理件数は、通学路の安全確保や道路の整備など地域の生活環境に関するものを中心に、自治会から18件、市民団体等から42件でした。

「投書」は、市役所来庁者に、その場で感じた意見をいただくものです。内容については、関係課に周知徹底を図っています。

「市政モニター」制度は、市政に対する市民の率直な意見・提言などを継続的に聴取すること、市民の意思を市政に反映させるために実施しています。モニターの役割は、市政・予算についての説明会、各種テーマなどについて、市長や職員に意見・情報・提案等をいただくことで、総合的な市民意向を把握し、行政運営に役立てていくものです。

「市民交流懇談会」は、自治会・各種市民団体から申し込みのあったテーマについて、市長や職員に意見・情報・提案等をいただくことで、総合的な市民意向を把握し、行政運営に役立てていくものです。

「施設めぐり」は、市政に理解・協力をいただき、また、関心を持っていただくために実施しています。15人以上の団体単位で受け付けし、希望施設の受入態勢・日時などを調整して行います。また、年1回、市が見学コースを設定して、公開募集で実施しています。



「陳情・要望」は、地域自治会、市民団体、個人の方などから提出されます。受理後は、関係課への周知徹底を図り、市政へできるだけ反映させていきます。

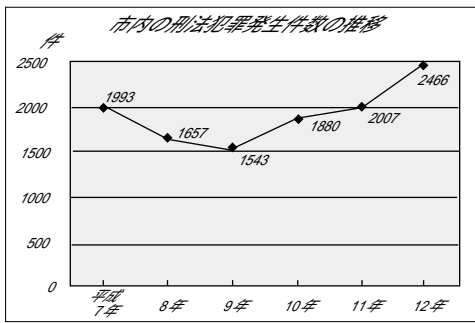
「投書」は、市役所来庁者に、その場で感じた意見をいただくものです。内容については、関係課に周知徹底を図っています。

「市政モニター」制度は、市政に対する市民の率直な意見・提言などを継続的に聴取すること、市民の意思を市政に反映させるために実施しています。

「市民交流懇談会」は、自治会・各種市民団体から申し込みのあったテーマについて、市長や職員に意見・情報・提案等をいただくことで、総合的な市民意向を把握し、行政運営に役立てていくものです。

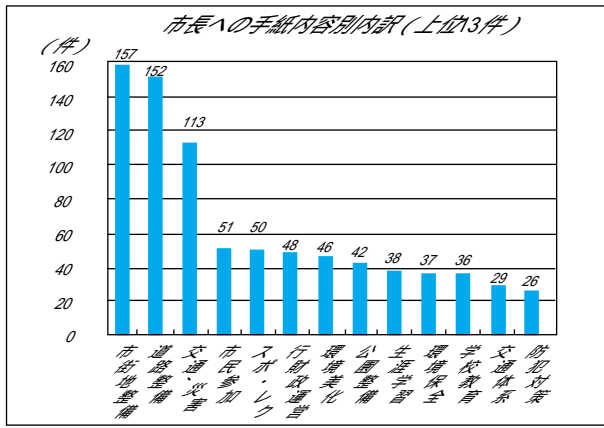
「施設めぐり」は、市政に理解・協力をいただき、また、関心を持っていただくために実施しています。15人以上の団体単位で受け付けし、希望施設の受入態勢・日時などを調整して行います。また、年1回、市が見学コースを設定して、公開募集で実施しています。

市民の声



市長への手紙

40



●さがみ野駅前早く交番の設置を
さがみ野の駅前には交番がありません。海老名でもはじっこの方でどび地のような所です。相次ぐマンション建設などで、人口も増えてきており、治安が心配です。早く交番を設置してください。

毎年、市長への手紙でこのように「さがみ野駅前交番の設置要望」が多く寄せられています。平成10年度以降、市長への手紙等で寄せられたさがみ野駅前交番設置要望件数は、今年7月現在14件です。東柏ヶ谷地区の多くの方が防犯面での不安を抱えていると考えられます。

【対応の状況】
これらの手紙に対して、市では次のように回答しています。

さがみ野駅前で1日臨時交番開設



海老名警察署は8月27日の午前10時から午後4時まで、相鉄さがみ野駅前で、一日臨時交番を開設しました(写真)。当日は、9人の署員を配置して、通常の交番勤務と同じように、案内業務、パトロールを行ったほか、地元防犯協会の役員と共に防犯チラシの配布も行いました。訪れた市民は「市内の犯罪件数も増えている。一日も早く交番を設置して欲しいです」と署員に訴えていました。

市長への手紙などでは、漠然と市民のみさんが防犯に関する不安を訴えています。実際の犯罪発生状況は、どうなっているのでしょうか。市内の刑法犯罪発生件数の推移(上表参照)をみると、グラフに示すとおり、平成9年以降増加しています。そのうち約9割が窃盗犯で、今年度は、6月末現在で1454件も発生しています。

また、かしわ台駅前交番管轄区域(柏ヶ谷・東柏ヶ谷・上今泉の一部)の犯罪発生件数は、平成11年以降年々増加し、今年度は6月末現在で、272件となっています。これは、海西交番、海老名駅前交番に次いで多い件数です。犯罪の内容をみると、自転車・オートバイの「乗り物盗難」が131件と多いのが特徴で、中でもバイク盗難は72件発生しています。

市では、犯罪発生件数の多い東柏ヶ谷地区の防犯体制の強化を海老名警察署に要請していま

6月末現在で272件発生

東柏ヶ谷地区 防犯体制強化を要請中

「さがみ野駅前交番の設置に関しては、市民要望を受けて、市では早くから県に対して交渉を行っています。平成8年度には具体的に候補地を上げて、県に交渉しましたが、県財政の逼迫から実現されませんでした。その後も、毎年、県に要望を行っていますが、県としてもさがみ

野駅前交番の必要性は認めているものの、県財政状況から見送られています。交番の設置に関しては、用地費・建設費・人件費が必要になります。特に人件費は、交番1カ所に最低警察官6人の配置が必要になります。

また、平成13年度には、県内108カ所の交番設置要望があり、県では緊急性の高いところから設置を進めています。

従って、市として、さがみ野駅前交番の早期設置を実現するには、緊急性の高いことを県に訴えること、交番設置個所の確保について県に協力することなどを積極的に進めたいと考えています。

また、新たに開発される街が犯罪の発生しにくい環境になるよう、公園やマンションなどの計画の段階から防犯セキュリティの導入などを市や施工業者などに働きかけるように努めています。

「みなさんの声」
毎月15日号で掲載

問 広報広聴課(内274)